

三菱地所の5Gインフラシェアリング

街の 5Gインフラ整備を スマートに

5G infrastructure sharing

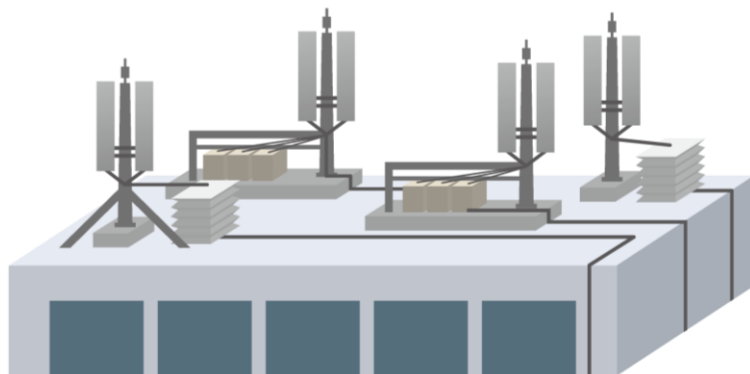
インフラシェアリングとは、物件の屋上などに設置した共用設備に
携帯キャリア各社様のアンテナ等を配置する仕組みであり、
効率的な基地局整備を実現します。



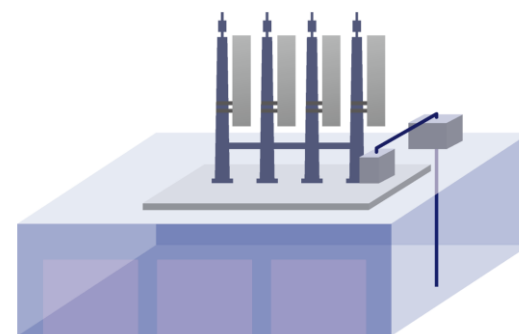
設備共用化で『三方よし』の価値提供を実現します

インフラシェアリングは設備の重複を防ぎ、キャリア様窓口も一本化するため、
携帯キャリア様・物件オーナー様・社会全体にメリットをもたらします。

BEFORE



AFTER



Quality ↑
Cost ↓ %
携帯キャリア様のコスト削減

環境負荷の軽減

オーナー様の
キャリア対応負荷軽減

特許技術 × 不動産ネットワークで推進する 屋上アセットビジネス

特許取得済みの共用設備の提供により、キャリア様の初期投資を抑えて置局ニーズを発掘。
当社の不動産ネットワークを活用して最適な電波環境改善を支援し、
協力物件のオーナー様には対価を還元するビジネスモデルを推進しています。



全国のオーナー様と共に、5Gインフラを構築しています

全国の物件オーナー様と協力し、オフィス・商業施設・マンションの屋上などの遊休スペースに5Gインフラを構築。
2025年3月時点で、200超の基地局基盤を整備し更なる拡大を目指します。



豊かなまちを通信基盤から支えるために

通信設備の共用化により環境負荷を軽減し、誰もが5Gの恩恵を受けられる強靱な都市インフラを整備します。
当社社会価値向上戦略に基づき、5Gインフラシェア事業は次世代に誇れるまちづくりの一翼を担います。

